

青少年相談員だより

—愛のパトロール—

※深夜外出の制限

午後11時から
翌日午前4時

まだ11時だし
帰らなくてもいいだろ？



私たち青少年相談員は、青少年の健全育成、非行防止、
そして環境健全化のために活動しています

問 児童福祉課 ☎内線1731

〔茨城県青少年の健全育成等に関する条例〕第33条

心を病んだ少年達

「関東医療少年院」を 視察して

10月24日、私たち青少年相談員は、東京都府中市にある「関東医療少年院」を視察しました。この施設は、社会適応の妨げとなる疾病の治療などが、矯正教育に重要な領域であると認識されたことから、昭和24年、少年院の医療センターとして、専門医療と教育を行う広域収容施設が設立されました。この施設は、医療法上の病院に該当することです。収容人員は、124名のところ、現在38名が収容されています。入所者の非行事実としては、凶悪犯(殺人・放火・強盗致傷)の割合が一般の少年院に比べて高くなっており、精神疾患の占める割合が著しく高まる傾向にあるということです。同少年院では、医療と教育の連携を図り一人ひとりの少年に見合った個別的な処遇を実施しているとのこと。

医療部門では、薬物療法・精神療法・保健衛生指導がなされています。また、教育部門では、

作業療法・運動療法・被害者の視点を取り入れた教育としてグループワーク指導がなされています。規則正しい集団生活の中で、基本的な生活習慣を身に付けさせることを目的としているとのこと。

▼院内の様子は…

説明を受けた後は、院内を案内していただき、院生が制作した陶芸や版画を見てまわりました。陶芸や版画は、自分を表現できるため、精神疾患の院生には、良好な治療の一環として勧められているとのこと。入所している院生に対して、常にケアという側面を忘れてはならないという基本姿勢が重要であると感じました。



院長の説明を聞く相談員

●●● 牛久市青少年相談員 担当学区 ●●●

牛久第一中学校区	牛久第二中学校区	牛久第三中学校区	下根中学校区	牛久南中学校区
三品大得子 ☎871-8353	山岡恒夫 ☎875-0533	千葉憲夫 ☎874-2117	大野光雄 ☎872-1843	(会長) 金山和司 ☎873-8970
保科久子 ☎846-2662	綾部久留美 ☎874-8094	笠間順子 ☎873-5174	岡久浩子 ☎873-3721	諸橋康之 ☎874-7410
大貫研二 ☎874-6956	唯根直子 ☎875-0786	宮本靖典 ☎873-5828	古里誠公 ☎873-0242	飯塚寿子 ☎872-7582
杉田秀勝 ☎872-6072	吉田正一 ☎875-0094	塚本隆男 ☎872-3725	蓑毛尚恵 ☎801-5171	小竹伸子 ☎873-4078
川村玲子 ☎872-7420	飯田勝子 ☎875-1002	岡野典子 ☎873-3866	大野裕司 ☎872-3442	杉田久藏 ☎872-5450
倉本悦子 ☎874-8929	野口春代 ☎875-1042	森田 実 ☎872-6311	深田佳子 ☎872-2405	柳原くみ子 ☎873-4225

小中学校の 通学区区域が変わって

牛久市では、ひたち野地区の人口が増加しており、下根中学校では、教室不足が見込まれる一方、他の中学校では生徒数の減少により、余裕教室が増加し、ここ数年において審議や検討がされてきました。

そして今年4月には、一部の小中学校通学区の見直しが行われました。そこで私たち相談員は、通学区区域の変更に伴い通学区の安全面や、地域環境の実情について中学校区単位で調べてみました。

▼牛久第一中学校区

牛久第一中学校区は、岡見行政区や上柏田行政区の一部などが学区に新たに加わり、女化、女化西、柏田台行政区の生徒が南中学校区に変わりました。私たちは、変更になった学区のうち、牛久第一中学校区の生徒と岡田小学校の児童が通う通学区において危険なところが無いか調べてみました。

牛久第一中学校の先生に話を伺ったところ、岡田小学校近くの国道408号線沿い(小野川に架かる岡田橋付近)の歩道において、牛久第一中学校の生徒と岡田小学校の児童が互いに行きかう際に、中学生の自転車と歩行者の小学生が接触する恐れがあるとお聞きしました。

牛久第一中学校では、事故防止として、生徒に対して、

岡田小学校の児童が多く登校する時間帯を避けて登校するように指導し、事故が起らないよう、注意を促しているとのことでした。



岡田橋近くの歩道

▼下根中学校区

住宅・都市整備公団(現・都市再生機構)の開発により、人口増加の著しいひたち野地区は、道路や公園などが整備され、店舗も次々にできてきました。下根中学校、中根小学校、ひたち野うしく小学校は、その様な変化の激しい環境下にあります。

生徒数も急速に増えており、登下校時は、学校周辺に生徒が集中して、危険な交通状況が起っています。例えば牛久警察署から運動公園へ向かう道路は、カーブが多く、道幅も狭いのでたくさんさんの生徒の自転車と車の事故が心配されています。また、近くにある野菜直売所の前では、畑の中の細い道から次々と自転車が出てくるため、私たちは一時停止を呼びかけています。

学校から遠方の地区では、少人数の下校となるので人気のない暗い場所が心配です。ひたち野にある牛久栄進高等

等学校の手前にあるみずべ公園や岡見町の親水公園などは、繁みを作らぬように除草や剪定などの管理が重要です。下根中学校では、日暮れの時刻を考慮して、部活動の終了時刻を決め、下校を徹底する対策をしているそうです。

若者向けの大型複合店に立ち寄り、店内を回って漫画本やDVDなどの陳列の状況を確認しました。新たな中学校区をまわってみると、学区の面積がこれまでに比べ、3倍ぐらい広がり、特に交通量や地域環境が変化したように感じました。

▼牛久南中学校区

昭和60年4月、牛久第一中学校と分離した当時の牛久南中学校の生徒数は、約750名でしたが、今年4月には、約350名になりました。

これまでの通学区の編成は、女化通りを境に女化や女化西、柏田台行政区の子どもたちは、目の前にある牛久南中学校を見ながら、牛久第一中学校に通学していました。今年、通学区が変更となり、3つの行政区の子どもたちは、新1年生から牛久南中学校の生徒となりました。

南中学校区の改編前の特徴は、牛久駅より南寄りに位置し、女化通り手前まで、東は常磐線を境にした東側がエリアで、他の中学校区に比較するとそれほど広くなく、日常的に往来できる広さであると感じていました。

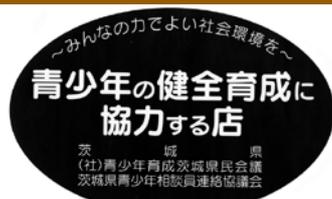
私たちは、新しい通学区域のパトロールを行ない、龍ヶ崎市の長山北市内結束町、上太田町などの通学区の境を見て回り、女化運動広場やゴルフ場、生産工場付近の確認をした後、

会場で、子どもたちの楽しそうな笑い声を聞きながら、私たちは、学区が広がっても子どもたちの安心と安全を今後も見守っていききたいと思いをしました。



きつねがいっぱい「女化まつり」

見たことがありますか！
このステッカー



「青少年の健全育成に協力する店」
(新規登録店)

- セブン-イレブン牛久岡見中央店
- セブン-イレブン牛久田宮町店
- ヨークベニマル牛久南店